

## 優良2社2件を表彰

環境省は、福島県の復興・再生に向けた中間貯蔵施設などの整備事業に関わる用地補償関係コンサルタント業務の優良事業者を表彰した。補償関係コンサルタント業務は、福島県地方環境事務所が日本補償コンサルタント復興支援協会に委託し、協会が会員各社に実際の業務を割り振っている。2023年度は、22年度分の優良業務を表彰。22年度の対象業者数は16社あり、特に優良な取り組みだった2社を表彰対象に選んだ。表彰式は実施せず、表彰状は受賞企業に19日付で送付した。

福島県地方環境事務所は、用地補償関係業務として復興支援協会に、中間貯蔵施設設置に伴つ

## 中間貯蔵施設用地補償22年度分

環境省福島事務所

用地総合支援業務と、用地補償説明業務の2業務を委託している。この2業務の22年度分を協会が会員である各社に割り振り、実施した。

この用地総合支援業務、用地補償説明業務の中から、業務の取り組みが優良な案件として、復興支援協会が推薦。推薦調書を事務所が確認した上で、事務所の被表彰者選定会議が審査して受賞者を選んだ。

表彰数は、用地総合支援業務、用地補償説明業務各1社となっている。全国各地の補償コンサルタントが中間貯蔵施設関係用地補償業務に携わっている。

環境省は、受賞者の今後の業務の励みになるよう、国土交通

省の各地方整備局に受賞したことを情報提供する。

24年度の表彰は、23年度の業務の中から受賞者を選ぶ予定。中間貯蔵施設の用地取得は、

15年2月に開始し、23年11月末時点で1295畝を取得した。また、施設設置工事も着実に進み、同年11月末時点で1373万立方メートルの除去土壌を輸送した。

表彰された2社は次のとおり（カッコ内は受賞者の所在地区・所在都道府県）。

〈令和4年度中間貯蔵施設設置に伴う用地総合支援業務〉

▽ホカゾノ設計（関東・栃木県）

〈令和4年度中間貯蔵施設設置に伴う用地補償説明業務〉

▽建設相互測地社（東北・福島県）